

報 告 事 項

第4回常任委員会 報告事項1

第74回国民体育大会茨城県準備委員会副会長及び常任委員の変更

平成25年7月3日から平成26年2月18日までの間における副会長及び常任委員の変更については、下記のとおりである。

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第9項により準用する第8条第3項の規定により報告する。

副会長

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県議会議長	飯塚 秋男	白田 信夫	平成25年12月16日
茨城県教育委員会委員長	柳生 修	福岡 和子	平成25年7月15日

常任委員

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県議会副議長	菊池 敏行	藤島 正孝	平成25年12月16日
茨城県議会総務企画委員会委員長	福地 源一郎	錦織 孝一	平成25年12月16日
茨城県議会防災環境商工委員会委員長	横山 忠市	神達 岳志	平成25年12月16日
茨城県議会保健福祉委員会委員長	鈴木 亮寛	西野 一	平成25年12月16日
茨城県議会農林水産委員会委員長	村上 典男	石井 邦一	平成25年12月16日
茨城県議会土木企業委員会委員長	舘 静馬	鈴木 亮寛	平成25年12月16日
茨城県議会文教警察委員会委員長	萩原 勇	横山 忠市	平成25年12月16日
茨城県警察本部長	大平 修	荻野 徹	平成25年10月1日
茨城県市町村教育委員会連合会会長	岡崎 尚俊	浅田 順	平成25年12月20日
公益社団法人日本青年会議所関東地区 茨城ブロック協議会会長	杉田 周平	大島 郁弘	平成26年1月1日

茨城県準備委員会専門委員

第74回国民体育大会茨城県準備委員会 宿泊・衛生専門委員会，輸送・交通専門委員会，式典専門委員会の専門委員を選任し，委嘱したので報告する。

宿泊・衛生専門委員会（19名）		
区分	所 属	役 職
宿泊観光	県ホテル旅館生活衛生同業組合	理事長
宿泊観光	日本旅行業協会関東支部	茨城地区委員会長
宿泊観光	県旅行業協会	会長
宿泊観光	県観光物産協会	理事
医療	県医師会	事務局長
医療	県薬剤師会	副会長
医療	県看護協会	専務理事
医療	県獣医師会	副会長
食品衛生	県食品衛生協会	会長
食品衛生	県栄養士会	副会長
食品衛生	県調理師連合会	副会長
食品衛生	県保健所長会	会長
県	厚生総務課	課長
県	医療対策課	課長
県	薬務課	課長
県	保健予防課	課長
県	生活衛生課	課長
県	販売流通課	課長
県	畜産課	課長

輸送・交通専門委員会（１７名）		
区分	所属	役職
通信運輸	バス協会	専務理事
通信運輸	JR東日本水戸支社	輸送課長
通信運輸	ハイヤー・タクシー協会	専務理事
通信運輸	レンタカー協会	副会長
通信運輸	東日本高速道路水戸管理事務所	管理担当課長
学識経験者	筑波大学大学院システム情報工学研究科	准教授
スポーツ	県体育協会	事務局長
国	常陸河川国道事務所	計画課長
国	茨城運輸支局	首席運輸企画専門官
市町村	開・閉会式会場所在地市町村	課長
県	企画課交通対策室	室長
県	空港対策課	課長
県	障害福祉課	課長
県	道路建設課	課長
県	道路維持課	課長
県	県警察本部交通企画課	課長
県	県警察本部交通規制課	課長

式典専門委員会（18名）

区 分	所 属	役 職
学識経験者	茨城大学	名誉教授
学識経験者	筑波大学	教授
学識経験者	茨城大学	教授
学識経験者	筑波大学	准教授
スポーツ	県体育協会	事務局長
スポーツ	県レクリエーション協会	理事長
学校	県女子体育連盟	理事長
学校	県学校長会	会長
学校	県高等学校長協会	協会長
学校	県私学協会	副会長
音楽	県吹奏楽連盟	理事長
音楽	県合唱連盟	理事長
音楽	県警察音楽隊	楽長
文化	県文化団体連合	事務局長
報道	日本放送協会水戸放送局	放送部長
市町村	開・閉会式会場所在地市町村	課長
県	県警察本部警備課	課長
県	教育庁文化課	課長

第74回国民体育大会
デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第一次選定

競技運営専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

	競技名	主管団体	会場地市町村	使用予定施設
1	ダンススポーツ	茨城県ダンススポーツ連盟	取手市	取手グリーンスポーツセンター
2	エアロビック	茨城県エアロビック連盟	取手市	取手グリーンスポーツセンター
3	少年少女サッカー	(公財)茨城県サッカー協会	小美玉市	玉里運動公園
4	ウォーキング	茨城県ウォーキング協会	利根町	とねヘルスロードコース
5	合気道	茨城県合気道連盟	笠間市	笠間市民体育館
6	パークゴルフ	結城市パークゴルフ協会	結城市	結城パークゴルフ場(仮称)
7	ビーチボールバレー	八千代町体育協会 ビーチボールバレー連盟	八千代町	八千代町総合体育館

【参考】

競技の概要

1	ダンススポーツ	従来「社交ダンス」等と呼ばれていたものであり、男女が一組のチーム(ペア)となり、音楽に合わせて体を緩急自在に動かし、芸術性とスポーツ性を引き出すスポーツ。年齢を問わず誰でも簡単に取り組むことができる。ヨーロッパの宮廷舞踏会が起源と言われている。
2	エアロビック	ダンス形式で行う有酸素運動の総称である「エアロピクス」がスポーツに発展したものであり、部門や年齢別に7～10m四方の競技エリアを使用して定められた競技時間の中で難易度別の動作(エレメント)を組み合わせた演技(ルーティン)を行い、「難度」「実施」「芸術」の観点から審査し、得点を競う。
3	少年少女サッカー	正式競技の種別がない年代(中学生以下)を対象とし、通常のサッカーの半分のピッチを使い、1チーム8人で行う。人数が少ない分ボールに触れる機会が増え、仲間と一緒にボールを追いかけることで、親睦や交流を深めることにもつながる。
4	ウォーキング	参加者の体力に応じて5～10km程度の距離を歩く。歩くことを通して、健康づくりやグループでのコミュニケーションを図ることを目的としており、安全に誰でも参加でき、肥満の予防やストレスの解消につながる。有酸素運動の代表とも言われている。
5	合気道	合気道は試合を行わず、2人1組で演武を行う。技には「立ち技」「半身半立技」「座り技」があり、更に剣、杖、短剣などの武器技がある。 合気道の開祖といわれる植芝盛平は、晩年を笠間市(旧岩間町)で過ごしていることから、同市は「合気道の聖地」と称されている。
6	パークゴルフ	パークゴルフは、芝でおおわれたコース(18ホール)を、専用のクラブで直径6cmのボールを打ち、カップインするまでの打数(パー66)を競うものである。競い合いの中にふれあいがあり楽しく遊べるスポーツである。
7	ビーチボールバレー	ビーチボールを使った競技であり、基本的なルールはバレーボールと同様である。1チーム4人で構成し、コート(バドミントンダブルスコート)を使って行う。子供から高齢者まで年代を問わず参加しやすいように工夫されており、いつでもどこでも気軽にできるスポーツとして日本全国に定着した。富山県朝日町が発祥の地とされている。

第74回国民体育大会 愛称・スローガンの決定

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

（ 募集期間 平成25年9月2日（月）～10月31日（木）
 応募総数 愛称 13,008件 スローガン 12,101件 ）

1 愛称

いきいき茨城ゆめ国体

（趣旨）

選手やボランティアをはじめ、国体に参加するすべての人々に、活気にあふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、という想いを込めています。

【最優秀賞】

いきいき茨城ゆめ国体

応募者：つくばみらい市 野口 容子 様

【優秀賞】

茨城きらめき夢国体

応募者：水戸市 村上 将太 様
北茨城市 梅原 圭史 様

【優秀賞】

実りの大地茨城国体

応募者：日立市 早雲 直 様

【優秀賞】

未来へはばたけ茨城国体

応募者：鹿嶋市 村岡 早紀 様

2 スローガン

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

(趣旨)

国体に様々な形で参加することによって飛躍し、そして未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。

【最優秀賞】

翔べ 羽ばたけ 緑の大地に

応募者：守谷市 前瀧 はるね 様 ，前瀧 大晴 様

【最優秀賞】

茨城から世界へ そして未来へ

応募者：守谷市 田村 一樹 様

【優秀賞】

いどむ・つながる・ひろがる

応募者：東京都世田谷区 保岡 直樹 様

【優秀賞】

がんばっぺ！ねばり強く 夢に向かって！

応募者：水戸市 根本 夏実 様

【優秀賞】

届けよう 勇気 感動 夢 未来

応募者：神奈川県相模原市 内河 裕信 様

第74回国民体育大会 マスコットキャラクターデザイン募集要項

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果，以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

1 趣旨

平成31年(2019年)の第74回国民体育大会(茨城国体)の開催に向けて，県民に勇気と感動を与え，子どもたちに夢と希望をもたらす大会としていくことを象徴し，県民総参加の機運を盛り上げ，広く県民に愛されるマスコットキャラクターのデザインを募集します。

2 募集内容

- (1) 茨城県の特色や，愛称「いきいき茨城ゆめ国体」，スローガン「翔べ 羽ばたけそして未来へ」を参考に，明るく，健康的で，子供から大人まで親しみやすいイメージの作品であること。
- (2) 競技やボランティアなど，様々なポーズへの平面的なデザイン展開ができること。
- (3) 着ぐるみ，ぬいぐるみの製作等，立体化を想定したデザインであること。

3 応募資格

制限はありません。

4 募集期間

平成26年2月19日(水)～4月18日(金)(当日消印有効)

5 応募方法

- (1) 作品は，A4判(縦297mm×横210mm)の白紙を縦長に使用し，1枚につき1点をデザインしてください。その際，上下がはっきりと分かるようにしてください。
なお，データによる応募は受け付けておりませんので，必ずプリントアウトしてご応募ください。
- (2) 作品は単体とし，複数のキャラクターの組み合わせはしないものとします。
- (3) 彩色は自由です。ただし，グラデーション(色を段階的に変化させること)は不可とします。
- (4) 作品は，自作かつ未発表のもので，応募者本人のオリジナルに限ります。また，同一作品を他のコンテストに応募したり，各種媒体に使用したりしないものとします。

- (5) 一人何点でも応募できます。ただし、それぞれ異なる作品に限ります。
- (6) 応募作品をデジタルデータで作成している場合は、そのデジタルデータの提出をお願いすることがあります。
- (7) 作品提出に係る費用は、応募者の負担となります。
- (8) 1作品ごとに、裏面下方に横書きで、次のことを明記のうえ、折れ曲がらないように郵送又は持参してください。

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業（学生は学校名、学年）
作品の説明（性格、特徴、マスコットにまつわるストーリー等 100字以内）

6 審査及び発表

第74回国民体育大会茨城県準備委員会において審査し、入賞作品を決定します。
各賞の入賞者は直接本人に通知するほか、報道機関などに発表します。
なお、発表は平成26年7月頃を予定しています。
また、表彰については、別途入賞者に通知します。

7 賞

最優秀賞 1点 20万円
優秀賞 3点 2万円

入賞者が中学生以下の場合には、賞金相当額の図書カードとなります。

8 その他

- (1) 最優秀賞作品は、第74回国民体育大会のマスコットキャラクターとして採用し、大会の広報活動等に広く使用します。
- (2) 入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）、商標権その他一切の権利は、第74回国民体育大会茨城県準備委員会又は茨城県に帰属します。また、応募者は、入賞作品に対し、著作者人格権に基づく権利行使は行わないこととします。
- (3) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (4) 応募作品は返却しません。
- (5) 応募作品は、補作（加筆・修正）を行った上で、入賞作品とする場合があります。
- (6) 住所、氏名、電話番号等の個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。
なお、入賞者の氏名及び住所（市区町村名）については公表します。
- (7) 募集の規定に違反したものは、審査の対象となりません。後日違反が判明した場合には、入賞を取り消すことがあります。
- (8) 入賞者は賞金等に係る税金について、最寄りの税務署に相談して下さい。
- (9) マスコットキャラクターの愛称（名前）については、別途募集する予定です。
- (10) 作品を応募した時点で、この募集要項の記載事項に同意したものとします。

9 参考

(1) 第74回国民体育大会の愛称・スローガン

愛称

いきいき茨城ゆめ国体

(趣旨)

選手やボランティアをはじめ、国体に参加するすべての人々に、活気にあふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、という想いを込めています。

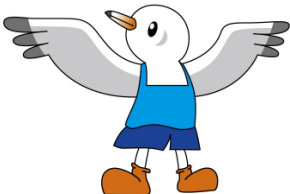





スローガン

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

(趣旨)

国体に様々な形で参加することによって飛躍し、そして未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。

(2) 先催都県の国体マスコットキャラクター

開催年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
大会愛称	スポーツ祭東京 2013	長崎がんばらんば国体	紀の国わかやま国体
マスコットキャラクター	 ゆりーと	 がんばくん らんばちゃん	 きいちゃん
開催年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
大会愛称	希望郷いわて国体	愛顔つなぐえひめ国体	福井しあわせ元気国体
マスコットキャラクター	 わんこきょうだい	 みきゃん	 はぴりゅう

10 応募・問合せ先

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 (茨城県国体推進課内)

第74回国民体育大会茨城県準備委員会事務局

マスコットキャラクター募集係

電話 029-301-5394

ホームページアドレス <http://www.ibarakikokutai2019.jp/>